

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【公表番号】特表 2019-501253 (P2019-501253A)

【公表日】平成 31 年 1 月 17 日 (2019.1.17)

【年通号数】公開・登録公報 2019-002

【出願番号】特願 2018-532118 (P2018-532118)

【国際特許分類】

C 0 8 L 9/00 (2006.01)

C 0 8 L 53/02 (2006.01)

C 0 8 L 77/00 (2006.01)

C 0 8 L 67/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/14 (2006.01)

B 6 0 C 1/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 9/00

C 0 8 L 53/02

C 0 8 L 77/00

C 0 8 L 67/00

C 0 8 K 5/14

B 6 0 C 1/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 9 日 (2019.12.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくともトレッドが、35phr と 99phr (エラストマー 100 質量部当たりの質量部) の間の含有量のジエンエラストマーと、1 phr と 65phr の間の含有量の、エラストマーブロックと熱可塑性ブロックコポリマータイプの熱可塑性エラストマーと、有機ペルオキシドをベースとする架橋系とを 少なくとも ベースとする組成物を含む、タイヤ。

【請求項 2】

前記熱可塑性エラストマーが、ポリエーテルタイプの少なくとも 1 個のエラストマーブロックおよび非スチレンタイプの少なくとも 1 個の熱可塑性ブロックを含むブロックコポリマー、水素化されていてもよいランダムブタジエン/スチレンコポリマータイプの少なくとも 1 個のエラストマーブロックとスチレンタイプの少なくとも 1 個の熱可塑性ブロックを含むブロックコポリマー ((H)SBR-PS TPE)、およびこれらの熱可塑性エラストマーの混合物からなる群から選択される、請求項 1 に記載のタイヤ。

【請求項 3】

前記熱可塑性エラストマーが、ポリエーテルタイプの少なくとも 1 個のエラストマーブロックと少なくとも 1 つのポリアミド熱可塑性ブロックを含むブロックコポリマー (PEBA)、ポリエーテルタイプの少なくとも 1 個のエラストマーブロックと少なくとも 1 個のポリエステル熱可塑性ブロックを含むブロックコポリマー (COPE)、水素化されていてもよいランダムブタジエン/スチレンコポリマータイプの少なくとも 1 個のエラストマーブロックとスチレンタイプの少なくとも 1 個の熱可塑性ブロックを含むブロックコポリマー ((H)SB

R-PS TPE)、およびこれらの熱可塑性エラストマーの混合物からなる群から選択される、請求項 2 記載のタイヤ。

【請求項 4】

水素化されていてもよいランダムブタジエン/スチレンコポリマータイプの前記エラストマーブロック(1個以上)が、前記ブタジエン部分において25モル%~100モル%の範囲の割合の二重結合が水素化されるような方法で水素化されている、請求項 2 又は 3 に記載のタイヤ。

【請求項 5】

前記(H)SBR-PS TPEブロックコポリマーの前記熱可塑性ブロック(1個以上)が、ポリスチレンから選ばれる、請求項 2 ~ 4 のいずれか1項記載のタイヤ。

【請求項 6】

前記ジエンエラストマーが、本質的に不飽和のジエンエラストマーおよびこれらのエラストマーの混合物からなる群から選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか1項記載のタイヤ。

【請求項 7】

ジエンエラストマーの前記含有量が40~90phrの範囲内であり、前記熱可塑性エラストマーの前記含有量が10~60phrの範囲内である、請求項 1 ~ 6 のいずれか1項記載のタイヤ。

【請求項 8】

前記トレッドの前記組成物が、さらに、補強用充填剤を100phr未満の含有量で含む、請求項 1 ~ 7 のいずれか1項記載のタイヤ。

【請求項 9】

前記トレッドの前記組成物が、可塑化用系を含まないかまたは可塑化用系を20phr未満の総可塑剤含有量で含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか1項記載のタイヤ。

【請求項 10】

置換されていてもよいポリフェニレンエーテル単位を含む熱可塑性樹脂をさらに含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか1項記載のタイヤ。